

がんばろう
末崎!
津波なんかに
負けない!

館報まっさき

第317号
令和3年5月20日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話(F兼)29-2955

末崎町の石碑・祠・神社

45 山神 (やまのかみ) について ~ その2

(3) 民間信仰としての「やまのかみ」

- ① 山神は女神で、あまり美人でない容姿とされている。したがって、女性が山に入ることを喜ばず、特に美人が山に入るとヤキモチをやいて悪さをするとされている。
- ② 航海の安全・大漁満足の神でもある。昔はレーダーも携帯電話も灯台もなく、沖から見える山が航路決定の基準であり、自分がいまいる位置を確認する重要な目標となっていた。また、沖の「根」や漁場を決める目標としていた。したがって、船主や船員方は漁閑期や正月には、箱根山や氷上山、あるいは五葉山等の山神に参拝するのが習わしとされていた。
- ③ 金山・鉾山等の神でもある。金銀銅等の鉾物資源が山から掘り出されることから、鉾山の守護神として信仰された。昔は、鉾物のある場所の発見に多くの時間と苦労がともなった。また、それを掘り出す技術も未熟であり事故も多く、危険な仕事なので、より良い鉾脈の発見と仕事の安全を祈り山神を信仰した。
- ④ 山神は妻の異称。山神は女神であること、ヤキモチ焼きであること、家庭では大きな力を持っている事等から、妻のことを「我が家の山の神」と呼ぶこともある。(紀)



小河原の山神神社拝殿

末崎中学校(校長蒲生正光)は、15日、5月の新しい運動会を催した。この日は、開場式から入場行進、開会式、各種競技、閉会式まで、生徒の活躍が目を引いた。この日は、朝から爽やかな陽射しを浴びながら、各校の選手たちがそれぞれの力を発揮し、白熱した試合を展開した。観客も大いに盛り上がった。この日は、各校の選手たちがそれぞれの力を発揮し、白熱した試合を展開した。観客も大いに盛り上がった。この日は、各校の選手たちがそれぞれの力を発揮し、白熱した試合を展開した。観客も大いに盛り上がった。

風薫る末中運動会



運動会は、短い時間ではあるが、生徒の成長や努力が感じられる。また、保護者や地域の皆様も応援し、盛り上がる。この日は、各校の選手たちがそれぞれの力を発揮し、白熱した試合を展開した。観客も大いに盛り上がった。この日は、各校の選手たちがそれぞれの力を発揮し、白熱した試合を展開した。観客も大いに盛り上がった。

★通いの場・集いの場

調査結果

① 通いの場・集いの場を希望する理由

- 1 性別: 男性 59.5%, 女性 40.5%
- 2 年齢: 65歳未満 62.2% (回答者)
- 3 年齢: 65歳以上 37.8%
- 4 性別: 男性 60%, 女性 40%
- 5 年齢: 65歳未満 62.2% (回答者)
- 6 年齢: 65歳以上 37.8%
- 7 性別: 男性 60%, 女性 40%
- 8 年齢: 65歳未満 62.2% (回答者)
- 9 年齢: 65歳以上 37.8%
- 10 性別: 男性 60%, 女性 40%
- 11 年齢: 65歳未満 62.2% (回答者)
- 12 年齢: 65歳以上 37.8%

町民の居場所として活用したいという声が多く、公民館の役割が大きい。また、地域の活性化や、高齢者の生活支援にも貢献できる。公民館は、地域住民の集いの場として、ますます重要な役割を果たしていく必要がある。

公民館の役割は、地域住民の集いの場として、ますます重要な役割を果たしていく必要がある。また、高齢者の生活支援にも貢献できる。公民館は、地域住民の集いの場として、ますます重要な役割を果たしていく必要がある。

- 会 長 上沼 眞一
- 副 会 長 新沼 眞一
- 副 会 長 菅野 眞一
- 副 会 長 新沼 眞一
- 副 会 長 大沼 眞一
- 副 会 長 新沼 眞一
- 副 会 長 大沼 眞一
- 副 会 長 新沼 眞一
- 副 会 長 大沼 眞一
- 副 会 長 新沼 眞一

- 館 長 菅野 眞一
- 副 館 長 新沼 眞一
- 副 館 長 大沼 眞一
- 副 館 長 新沼 眞一
- 副 館 長 大沼 眞一
- 副 館 長 新沼 眞一
- 副 館 長 大沼 眞一
- 副 館 長 新沼 眞一
- 副 館 長 大沼 眞一
- 副 館 長 新沼 眞一

65歳以上については、次回に掲載いたします。

公民館の役割は、地域住民の集いの場として、ますます重要な役割を果たしていく必要がある。また、高齢者の生活支援にも貢献できる。公民館は、地域住民の集いの場として、ますます重要な役割を果たしていく必要がある。